

2017年6月21日
株式会社日立システムズ

**「FutureStage 製造業向け生産管理システム」の機能強化を目的に
「SuperStream-NX 統合会計」との連携モデルを販売開始**
8,400 社以上の導入実績を誇る会計システムの機能限定モデルを中小企業向けに拡販

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、ビジネスパートナーとの連携による「FutureStage 製造業向け生産管理システム」の機能強化を目的に、キャンマーケティングジャパングループのスーパーストリーム株式会社(代表取締役社長:大久保 晴彦、本社:東京都品川区/以下、スーパーストリーム)の「SuperStream-NX 統合会計」との連携モデルを本日から販売開始(10月提供開始予定)します。

日立システムズが販売している「FutureStage」は、製造業や流通業の生産管理や販売管理などを行う基幹業務システムのシリーズ製品で、主に中堅・中小規模企業のお客さまを対象に累積 4,000 システム以上の導入実績があります。特に、各業界特有の業務要件を標準機能で備えている特定業種向けシステムは、カスタマイズをせずに導入できるモデルとして多くのお客さまに採用されています。このように、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」は、製造業のお客さまから生産管理システムとして高く評価される一方で、会計機能を有していないことから、近年高まっている会計業務の効率化・高付加価値化、ガバナンス強化などのニーズに対応するため、機能強化が課題となっていました。

こうした背景を踏まえ、日立システムズは「SuperStream-NX 統合会計」との連携モデルを販売開始します。本モデルは、国内の中堅・大手企業を中心に、累計 8,400 社(2017年3月末時点)を超える導入実績を持つ会計システムである「SuperStream」を、中小企業向けに機能を限定することで従来よりも安価に提供できるようにしたもので、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」とカスタマイズをすることなく、シームレスに連携します。

これにより、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と「SuperStream-NX 統合会計」をセットで導入することが容易になるほか、「FutureStage 製造業向け生産管理システム」を既に導入済みのユーザーは、実績ある会計システムを短期間・低コストで導入できるようになります。

また、実績ある会計システムをスモールスタートで導入するとともに、事業成長や業務内容の変化に合わせてオプション機能を追加するなど、段階的なシステム導入をすることも可能です。

日立システムズは、スーパーストリームのソリューションパートナーの1社として、これまで中堅・大手企業を中心に 400 社を超えるお客さまに対して SuperStream の導入を支援してきました。150 名を超える SuperStream 認定技術者が培った豊富な導入実績と経験から、単に SuperStream の導入を支援するだけでなく、他の業務システムとの連携も含め、お客さまに適したソリューションを提供します。

今後、日立システムズでは、今回販売開始する「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と「SuperStream-NX 統合会計」との連携モデルを、中堅・中小規模の製造業向けに拡販し、2020年度末までに累計約30億円の販売をめざします。また、ビジネスパートナーとの連携による機能強化を継続的にを行い、お客さまの経営課題解決、収益拡大に寄与する製品を提供をまいります。

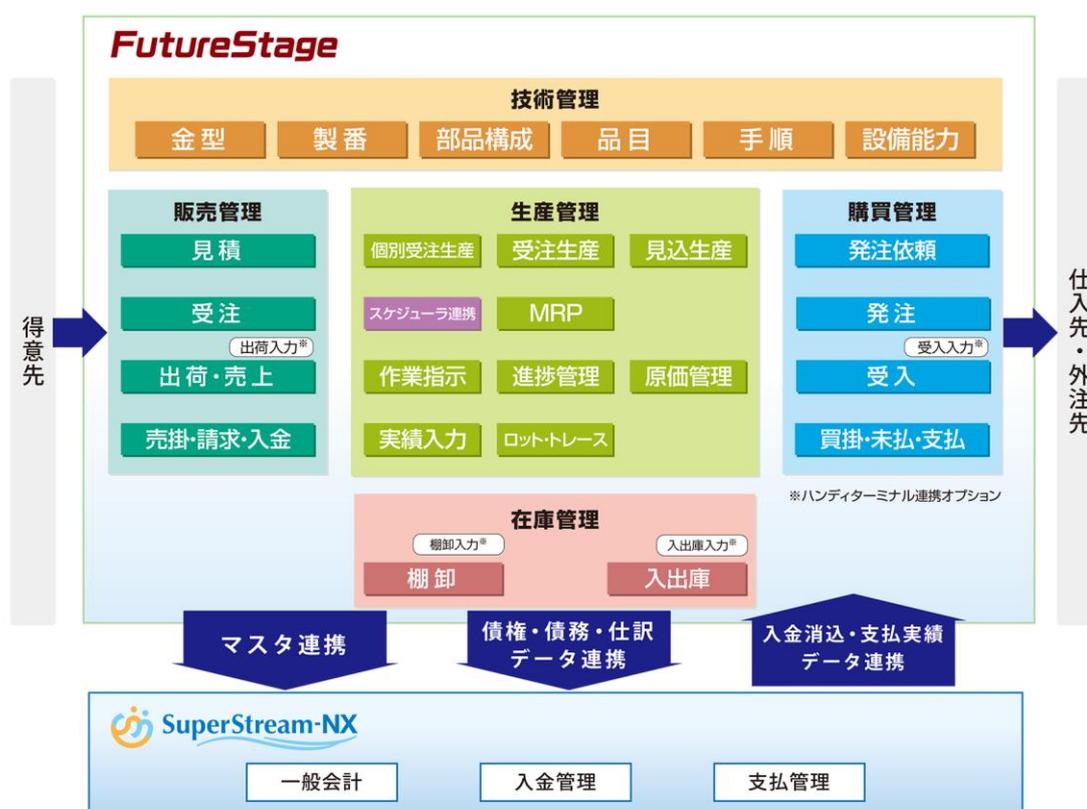
なお、今回の販売開始にあたり、スーパーストリームから以下のコメントをいただいています。

スーパーストリームは、日立システムズの「FutureStage 製造業向け生産管理システム」と、当社の会計システム「SuperStream-NX 統合会計」との連携モデルの販売開始することを歓迎いたします。

SuperStreamは20年以上市場の声に耳を傾け、8,400社以上のお客さまに活用いただきながら機能を磨き続けてきた経営基盤ソリューションです。中堅・中小規模の製造業向けに多くの実績を持つ日立システムズの「FutureStage 製造業向け生産管理システム」との連携により、製造業のお客さまが抱えておられる経営課題の解決に寄与するソリューションを提供し、より一層両社のSuperStreamビジネスが拡大していくものと期待しています。

スーパーストリーム株式会社
代表取締役社長 大久保 晴彦

■ サービスイメージ図



■日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」について

「FutureStage」は、株式会社日立製作所、株式会社日立ソリューションズ、日立システムズ、株式会社日立ソリューションズ西日本の4社が開発・販売してきた中堅・中小規模企業向けの基幹業務パッケージを統合し、業種・業務別に体系化して2013年4月より販売している製造・流通業向け基幹業務ソリューションのブランドです。

詳細は <http://www.hitachi.co.jp/futurestage/> をご覧ください。

■日立システムズが提供する日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」について

日立システムズが販売する「FutureStage」は、製造業や流通業などの生産管理や販売管理などを行う基幹業務システムのシリーズ製品で、主に中堅・中小規模企業のお客さまを対象にしています。特に、各業界特有の業務要件を満たした機能を標準で備えた特定業種向けシステムは、カスタマイズをせずに導入できるモデルとして多くのお客さまに採用されています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com/ind/fs/fabrication/function/superstream/> をご覧ください。

■日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」の出展情報

日立システムズは、2017年6月21日～23日に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「第28回設計・製造ソリューション展(主催:リード エグジビジョン ジャパン株式会社)」に、日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション「FutureStage」を出展します。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com/seminar/2017/06/0623b.html> をご覧ください。

■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システム的设计・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約300か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとするITサービス企業です。日本のIT黎明期から先駆的に取り組んできたITサービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、ITの枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

■お客さまからのお問い合わせ先

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口:TEL 0120-346-401(受付時間:9時～17時/土・日・祝日は除く)

お問い合わせWebフォーム:<https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

 株式会社 日立システムズ

〒141-8672 東京都品川区大崎1-2-1

Tel. 03-5435-5002

www.hitachi-systems.com

Human * IT 